

教会の援助協力

2014 年 6 月号

発行:

日本福音同盟援助協力委員会

印刷: 愛隣社

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-1OCCビル TEL:03-3295-1765 FAX:03-3295-1933

e-mail:adminoffice@jeanet.org http://www.jeanet.org/ 郵便振替:00190-5-7790

東日本震災対策室の 3 年間



JEA 震災対策室長
中台 孝雄

この 3 月 31 日で、「JEA 東日本大震災対策室」は（当初 2 年間の予定を 1 年延長しての）3 年間の働きを終了しました。といっても、働き自体が終了したわけではありません。

JEA には援助協力委員会があり、国外の災害への支援だけでなく、国内の災害への支援にも従来取り組んでいました。今回の場合、災害規模の巨大さのために、理事会のもとに「震災対策室」を設けて専門に対応にあたることにしたものですので、その対策室が閉じて、今後は本来の援助協力委員会に働きを戻して、委員会として取り組みが継続されることになります。

3 年前、3 月 11 日の大震災は、物事が切り替わる時期である「年度末」に起きた災害ということもあり、社会のさまざまな分野で困難な対応が余儀なくされました。

JEA では総主事が交代する時期で、新総主事・品川謙一師は、仙台のボランティア宿泊施設の簡易ベッドの寝袋の中で 4 月 1 日の就任初日を迎えました。前総主事・具志堅聖師は、新たなご奉仕先への赴任を数カ月延ばして、新年度以降も協力主事として震災関係の対応に 2 か月余りあたられました。6 月の JEA 総会では、新規約のもと 3 年任期で 12 名の理事全員が新たに選出され、新理事長が立てられることになっていて、まさに JEA として過渡期でした。

そのような時期に起きた大災害でしたので、初期の活動を振り返ってみると、さまざまに混乱があり、未熟さがあり、欠けがありました。

阪神大震災の時との大きな違いは、被災地の教会の少なさ、情報のなさで、キリスト教会の支援活動は皆そうでしたが、どこを拠点として良いのか、見当がつかない中でそれぞれの支援活動が始まりました。「あの地域に現地教会の支援拠点ができた」と聞くと、一斉にそこに働きかけ、現地を当惑させました。それぞれの地域の教会支援ネットワークは大小さまざまであり、それぞれの考えを持って取り組み始めておられる、といった基本的なことすら分からないまま、これとばかりに人と物とが押し寄せ、ご迷惑をおかけしました。支援物資が豊富になればなるほど、現地の方々は疲れ果てる、といった状況でした。

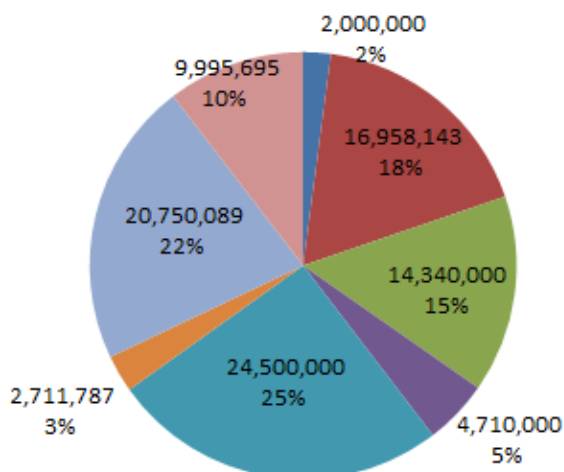
そのようにして始まり、3 年間に経ち、後方の支援団体は働きを終了するようになりました。JEA 震災対策室も、この 3 月後半に、援助協力委員会への働きの継承の挨拶も兼ねて、もう一度東北各地のネットワークを訪問しました。

当然ながら、現地の教会の先生がた・奉仕者の皆さんにとっては、「3 年目」が意識されることはあっても、一つの区切りといった風な捉え方がされるわけではなく、変わることはない支援が 4 年目に向けても継続されていました。何一つ変わっていない、という当たり前のことを確認して、私たちにとって、仮に区切りではあっても終わりではない、と確認しました。

JEA 東日本大震災対策室は、国内外のさまざまな祈りと支援を得て、この震災への取り組みを進め、JEA 外の諸教派・諸団体とも種々の協力をし、また次の災害への備えを多面的に進めてきました。ひとまず 3 年間のご支援を感謝します。

（「東日本」は取りますが）理事会のもとに新たに関東・関西の 2 拠点に「災害対策室」を設けて次の災害に備え、震災発生時には「災害対策本部」を立ち上げます。また援助協力委員会としては（多少縮小した形ではあっても）現災害への支援も心がけます。感謝とともに、主にあるご理解とご協力をとをよろしくお願いします。

3 年間の支援状況



募金総額 95,965,714 円

(2011.3.11～2014.3.31)

1	CRASH への初動支援	2,000,000
2	各地の教会、支援ネットワーク支援	16,958,143
3	①第1次支援(お見舞金)	14,340,000
4	②第2次支援(一般会計への落ち込みへの補助)	4,710,000
5	③第3次支援(会堂修復・再建補助・献堂祝い)	24,500,000
6	震災関連セミナー、キャンプ等への支援	2,711,787
7	支援活動支出	20,750,089
8	次期繰越金	9,995,695

主な支援先

I、救援団体支援

- ・クラッシュジャパン CRASH JAPAN (2011 年 3 月)
初動活動資金として 200 万円を支援
JEA は震災当初よりクラッシュジャパンと協力し被災地へのボランティア派遣を行った。クラッシュの支援活動の円滑化と国内教会との連携のため、第 5 回日本伝道会議事務局長の石田敏則師(震災対策室次長)を 2 年間クラッシュジャパンに派遣した。



クラッシュジャパンを支援してくださった
JCE5 事務局を中心とした先生方

II、各地の教会、支援ネットワーク支援

震災対策室は震災直後より被災教会、被災地をお訪ねしました。以後毎年度ごとに前後期の 2 回、2 日～3 日に亘って被災地を訪ねました。支援金をお届けすると同時に、現地で活動を続けておられる教会や、支援ネットワークの現状や必要等の生の声を聞き、祈りの時を持ってきました。直接、顔と顔を合わせての支援を心掛け実施しました。

- ・東日本大震災救援キリスト者連絡会 (DRGnet)
被災各地のキリスト教支援ネットワークのハブ的な働きを担い被災地のニーズと支援側の援助の分野を繋ぎ合わせる団体として活動を継続している。
- ・仙台キリスト教連合被災支援ネットワーク (東北ヘルプ)
「仙台キリスト教連合」の中に位置づけられ東北全域の支援を担っている。関係においても、支援においても広い分野で支援活動を継続している。
- ・福島県キリスト教連絡会 (FCC)
震災後、県内には、地域ごとにキリスト教会のネットワークが誕生し「福島県放送伝道を支える会」が中心となり県レベルでの支援活動を行っている。
- ・いわきキリスト教連合震災復興支援ネットワーク (いわき CERS ネット)
震災後よりいわき市内在住の牧師交流会を母体として発足。東日本大震災からの復興を目指し活動を継続している。
- ・福島 HOPE プロジェクト
原発事故による放射能汚染により、健康被害の危険にさらされている福島県下の子もたちと家族を守り、魂をケアし、将来への希望を与えるため、子ども保養キャンプを企画、開催している。
- ・ホープ宮城
被災地の真ん中にある塩釜聖書バプテスト教会が立ち上げた復興支援プロジェクト。震災当初は、津波被害にあった家々の清掃手伝い、物資配布、炊き出し等を行う。主な活動場所は、仙台市若林区、亘理町、七ヶ浜町、東松島
- ・オアシスライフ・ケア
オアシスチャペル 利府キリスト教会によって設立されたボランティアグループ。

震災直後はクラッシュやサマリタンズパースにベース（森郷キャンプ場）を提供。
宮城県の南三陸町・石巻市・東松島市において、地元の方々の生活と心の復興を支援している。

・3.11 いわて教会ネットワーク

設立当初より、震災後の道のりを避難所での生活から本格的な地域再建まで5期に設定し、被災者の方々の状況に寄り添いながら地域再建に貢献することを目指し、教会の働きとして活動を行っている。

・クリスチャンセンター南三陸 愛・信望館

東北ヘルプ中澤竜生師（基督聖教団西仙台教会）を中心に南三陸、志津川で活動を展開、教会の無かった地域での働きが進められている。

・Sola

Solaは被災地の子どもたち一人ひとりの状況に応じたストレスケアと成長支援を中心に石巻、南三陸を中心に学習・保育、コミュニケーション活動を行っている。また活動を通して、子どもたちの未来（10年後）を創る働きを目指している。

・日本国際飢餓対策機構（フードフォーザハングリ）

震災直後から仙台のベースキャンプを拠点に石巻、亶理、東松島、南三陸などで緊急支援活動を行う。現在も地域の方々との連携で支援活動を継続している。

Ⅲ、被災教会支援

① 第一次支援（お見舞金）

被災地の教会と牧師家庭の支援のため JEA 理事及び元 JEA 理事経験者の中澤啓介師（大野キリスト教会）の協力をいただき 120 の被災教会を訪問、直接支援金をお届けしました。

支援協会内訳

県 別	教会数
青森県	3
岩手県	4
宮城県	26
福島県	32
栃木県	8
茨城県	43
千葉県	4

② 第2次支援（一般会計への落ち込みへの補助）

震災により教会員の減少、他の地域への移動などにより一般会計の減少した教会への支援を3年間継続いたしました。

③ 第3次支援（会堂修復・再建補助・献堂祝い） 27 教会

震災直後には直接的な被害が認められなかったが、基礎部分の被害等で全損となり建て替えが必要な教会もあった。

すでに多くの教会が修復を終えられているが、数教会が今年、建築を始められる。

県 別	教会数
千葉県	2
茨城県	3
福島県	9
宮城県	12
岩手県	1

会堂を修復・再建された主な教会

- ・インマヌエル鹿島神栖教会（茨城）
- ・泉聖書バプテスト教会（仙台） 2013.3.20
- ・日本バプテスト尚綱教会（仙台） 2013.5.29
- ・福島第一聖書バプテスト教会（泉） 2013.5.11
- ・内郷キリスト教会（いわき） 2013.6.30
- ・塩釜聖書バプテスト教会 家の教会 2014.4.26
- ・浦安聖約キリスト教会

建築（準備）中の教会

- ・日本同盟基督団原町キリスト福音教会
- ・気仙沼第一聖書バプテスト教会
- ・シーサイドチャペル
- ・日本基督教団水戸中央教会

Ⅳ、震災関連セミナー、キャンプ等への支援

・JEA 宣教フォーラム

秋田、仙台、福島での3年間の開催支援と被災地からの参加者を支援。

・東日本大震災教会ネットワーク会議

東北ヘルプ・DRC 支援団体代表による働きの分かち合いと協力関係の構築のための会議。

・心のオアシスリトリート

JEA 女性委員会により会津若松で開催、東北からの参加者を支援。

・青年宣教大会 オリンピック青少年センター

被災地で働く支援団体の青年を招待 2013.10

・hi-ba キャンプ

被災地からの高校生を招待。

・日韓教会協力会議

韓国 KEF との交流と被災地支援集会参加。
2013.2(ソウル) 2014.3(東京・仙台)

・ルーテル同胞 ボランティア派遣

V、東日本大震災 会計報告

（2011年3月～2014年3月）

収入（含・銀行利子）			支 出	各年度の支出				
年度	口数	金額		2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	合 計
			支援支出					
2010	65	6,943,420	I、救援団体支援 CRASH へ	2,000,000				2,000,000
2011	401	85,689,585	II、各地の教会支援ネットワーク		5,039,268	7,458,875	4,460,000	16,958,143
2012	91	2,106,858	III、被災教会支援					
			①第1次支援（お見舞金）		14,300,000	0	40,000	14,340,000
2013	47	1,225,851	②第2次支援 ※1		3,010,000	1,200,000	500,000	4,710,000
			③第3次支援 ※2		20,000,000	4,500,000	0	24,500,000
			IV、震災関連セミナー、キャンプ等			1,676,918	1,034,869	2,711,787
			支援支出合計	2,000,000	42,349,268	14,835,793	6,034,869	65,219,930
			V 支援活動支出	451,030	12,256,410	5,480,218	2,562,431	20,750,089
総計	604	95,965,714	支出総合計	2,451,030	54,605,678	20,316,011	8,597,300	85,970,019
			次期繰越金					9,995,695

VI、東日本大震災献金者リスト

●2010 年度 東日本大震災支援献金

イエス福音教団、日本バプテスト宣教団、日本フリーメソジスト教団、近畿福音放送伝道協力会、芦屋川教会、伊勢崎キリスト教会、市原福音キリスト教会、今市キリスト教会、宇都宮インターナショナルクリスチャンスクール、大磯キリスト教会、大胡キリスト教会、大月福音キリスト教会、オランダ中部キリスト教会、岸和田聖書教会、希望キリスト教会、小金井教会、腰越独立教会、札幌希望の丘教会、シオン蒲田教会、静岡その枝キリスト教会、白根福音教会、新所原教会、水海道シャローム教会、立川駅前キリスト教会、田辺聖書教会、丹波柏原教会、東京中央教会、長津田キリスト教会、流れのほとり集會、西成めぐみ教会、西船橋キリスト教会、東浦和教会、平塚福音キリスト教会、富士宮キリスト教会、ブラジルニッケイ、水戸教会、南大沢チャペル、洛陽バプテスト教会、横浜キリスト福音教会、やすらぎのバイブルスクール、F E B C-韓国、毎日コムネット中島、池田麻里、和泉美和子、岡本保弘、小野寺まりな、川口達也・望、倉持和子、サカイカズトミ、武隈恵里左、土岐正喜、服部良三、花蘭征夫、浜崎園子、三浦寿夫、三井悦子、村松民子、山本朗、山本道代

●2011 年度 東日本大震災支援献金

イムマヌエル綜合伝道団、ウエスレアン・ホーリネス教団、青梅東宣教協力、風間会計事務所、韓国 CCK、韓国福音同盟 KEF、教団日本伝道隊、キリスト伝道隊、近畿福音放送伝道協力会、クリーンビル、国際基督教団、シオン・キリスト教団、シオン・キリスト教団青年委員会、聖書同盟・CSK、世界福音伝道会、チャーチ・オブ・ゴッド、東京福音センター、日本アドベント・キリスト教団、日本アールビーシーミニストリーズ、日本イエス・キリスト教団、日本 F E B C、日本神の教会連盟、日本キリスト合同、日本聖約キリスト教団、日本宣教会、日本長老教会、日本伝道福音教団、日本バプテスト教会連合、日本フリーメソジスト教団、日本メノナイトブレザレン教団、

インマヌエル安食キリスト教会、インマヌエル板橋キリスト教会、インマヌエル市川教会、インマヌエル加古川キリスト教会、インマヌエル金沢泉教会、インマヌエル京都伏見キリスト教会、インマヌエル呉キリスト教会、インマヌエル静岡教会、インマヌエル鳥取教会、インマヌエル中目黒キリスト教会、インマヌエル船橋キリスト教会、インマヌエル松江キリスト教会、イムマヌエル武蔵村山田園キリスト教会、宇治バプテストキリスト教会、浦和キリスト教会、浦和福音自由教会、近江聖書教会、大泉キリスト教会、大磯キリスト教会、大胡キリスト教会、大館ルーテル同胞教会、大野キリスト教会、大曲ルーテル同胞教会、大間々キリスト教会、岡南教会、岡山市民クリスマス実行委員会小川キリスト教会、荻窪栄光教会、桶川福音自由教会、小千谷福音キリスト教会、青梅キリスト教会、加古川キリスト教会、交野バプテスト教会、金沢独立キリスト教会、上板橋キリスト教会、神栖めぐみキリスト教会、上福岡バプテスト教会、鹿沼キリスト教会、春日井栄光キリスト教会、交野バプテスト教会、亀岡恵みチャペル、川口中央福音自由教会、川崎キリスト教会、萱嶋キリスト教会、岸和田聖書教会、岸和田北聖書教会、希望の丘キリスト教会、清瀬バプテスト教会、行田キリスト教会、京都聖書教会、桐生キリスト教会、久遠キリスト教会、久喜キリスト教会、コイノニア福音・伊奈シャロームチャペル・キリスト教会、小金井教会、国分寺バプテスト教会、越谷福音自由教会、境キリスト教会、酒田ルーテル同胞教会、桜ヶ丘キリスト教会、札幌キリスト宣教会、札幌キリスト宣教会美しが丘グリーンチャペル、札幌希望の丘教会、シオンの丘秋田キリスト教会、シオンの群美しが丘グリーンチャペル、シオンの群、シオンの群秋山恵一、シオン・キリスト教団蒲田教会、志賀キリスト教会、忍ヶ丘キリスト教会、渋川キリスト教会、白根福音教会一教会員、石神井バプテスト教会、シャローム福音教会、主都福音キリスト教会、湘南キリストの愛の教会、白岡キリスト教会、逗市福音教会、巣鴨聖泉キリスト教会、成城キリスト教会、高島チャペル、館林キリスト教会、多磨ニュータウンキリスト教会、茅ヶ崎シオン・キリスト教会、千葉ニュータウン・バプテスト教会、中京聖泉キリスト教会、筑波キリスト教会、鶴岡みどり町キリスト教会、取手教会、東京恵約キリスト教会、所沢聖書教会、豊橋のぞみキリスト教会、屯田キリスト教会、取手教会、中之条キリスト教会、中山キリスト教会、名古屋猪子石キリスト教会、鳴滝キリスト教会、西船橋キリスト教会、日本キリスト合同教会板橋教会、日本同盟基督教団、沼田キリスト教会、沼津シオン・キリスト教会、沼津シオン・キリスト教会CS（教会学校）、拝島バプテスト教会、ハイランド・キリスト教会、ハーベスト・クライスト・チャーチ（岐阜アライアンス・キリスト教会）、橋本キリスト教会、蓮根バプテスト教会、八王子中野キリスト教会、浜松バプテスト・キリスト教会、東川口福音自由教会、東灘バプテスト教会、日吉ルーテル同胞教会、平塚福音キリスト教会、基督兄弟団チャペル扶桑、ぶどうの樹キリスト教会、ベネズエラ福音ペンテコステ教会、本庄キリスト教会、松阪コミュニティ・チャーチ、馬橋キリスト教会、御宿教会、みたまキリスト教会、緑バプテスト・キリスト教会、南大沢チャペル、南桜井教会、めぐみの丘チャペル、森の上キリスト教会、盛岡月ヶ丘キリスト教会、屋代教会、大和教会、横浜山手キリスト教会、横浜緑園キリスト教会、洛陽バプテスト教会、渡島福音牧師会、イトウシンジ、イノウエシズエ、大嶋光子、大田和功一、大野功・佳代、大野典子、勝間田充夫、具志堅聖、コジマキョウコ、小森浩、サカイカズトミ、佐藤寿恵、佐味湖幸、青天目俊彰、高木康俊、チョウヨンギ（ヨイド教会）、ツボウチノブハル、ナカタトモユキ、中村敏一、増田里美、宮崎成美、矢部祐三、丸山 告、Mr. SAVEK PAYUHAPAPAN

●2012 年度 東日本大震災支援献金

インマヌエル甲府キリスト教会、インマヌエル広島キリスト教会、一宮教会、泉キリスト教会、美しが丘グリーンチャペル、エルサレム会一同、岡山市民クリスマス実行委員会、岡南教会、青梅キリスト教会、大磯キリスト教会、大曲ルーテル同胞教会、キリスト教朝顔教会、桐生キリスト教会、Kenneth Morey、小金井教会、札幌希望の丘教会、シオンの群札幌キリスト宣教会、シオン・キリスト教団、シオン・キリスト教団蒲田教会、シオン・キリスト教団取手教会、シオンの丘秋田キリスト教会、世界福音伝道会、大胡キリスト教会、ちいろば合唱団、千歳烏山光の子聖書教会、所沢聖書教会、流れのほとり集会、日本バプテスト教会連合、日本福音キリスト教会連合、hi-b. a.、東川口福音自由教会、Victory2012、福音伝道教団、馬橋キリスト教会、めぐみの丘チャペル、ヨハン教会連合

●2013 年度 東日本大震災支援献金

青梅キリスト教会、千歳烏山光の子聖書教会、麻溝台キリスト教会、横浜緑園キリスト教会、小金井教会、日本フリーメソジスト教団、日本バプテスト教会連合、泉キリスト教会、美しが丘グリーンチャペル、世界福音伝道会、馬橋キリスト教会、大曲ルーテル同胞教会、シオンの丘秋田キリスト教会、日本神の教会連盟、岡山市民クリスマス、川鶴チャペル、取手教会、川崎キリスト教会、所沢聖書教会、Chapl of Hope

皆様の尊いご支援に感謝いたします。

震災から3年が過ぎ、多くの支援団体が活動を終えています。そのような中で、JEAは緊急支援としての働きは、一つの区切りといたしましたが、今後も福島での子どもプロジェクトや石巻、南三陸でのこども支援など必要な支援はあと数年継続いたします。今後とも被災地を覚えてくださり、お祈りとご支援をよろしくお願いいたします。

支援金の送金には、郵便振替をご利用ください。

※郵便振替： 00190-5-7790 加入者名：（JEA）日本福音同盟援助協力委員会

Ⅶ、支援団体よりのコメント

◆福島県キリスト教連絡会（FCC）

代表 木田 恵嗣

震災直後の5月、ライフ・ライン牧師会に集まったのはたった3名の牧師たちだった。しかし、その3名で福島のために祈ろうと祈り会を始めたことが、その後の想像もできない支援活動の始まりとなった。その祈りの中で、「ふくしま教会復興支援ネットワーク（F CN）」が立ち上げられた。次いで、その年の11月には、県内各地の教会ネットワークをつなぐ「福島県キリスト教連絡会（F C C）」が立ち上げられた。福島市や福島県の教会ネットワークの会合には、いつも、J E A 震災対策室の先生方が、寄り添って下さり、時には知恵を、時には資金をと様々の援助をして下さった。その大きな支援がどれほど、助けとなり、慰めとなり、励ましとなっただろうか。特に、昨年秋に開催された「J E A 宣教フォーラム・福島」に、実に多くの方々に参加して下さい、福島のために祈って下さったことは忘れることができない。J E A 震災対策室の多岐にわたる多大なご支援に心から感謝している。引き続き、福島のために祈っていただきたい。



福島での宣教フォーラム

◆東北ヘルプ

事務局長 川上直哉

4年目の被災地から、主にある平安のあいさつを申し上げます。

皆様のお祈りとお支えをいただき、私たち被災地の教会とキリスト者は、苦しみの中で神様の業を見せていただいています。新しい地震・津波の被災地では、宣教・伝道の形が、姿を見せ始めました。そして、被曝の苦しみが、これから始まろうとしています。

今年3月、韓国から、Korean Evangelical Fellowship の皆様が、約20名を編成して、被災地を訪ね、仙台で行われた「東日本大震災国際会議」に参加し、祈って下さいました。昨年2月、被災地の牧師20名がソウルを訪問させて頂いたことへの応答をして下さったのです。そして今年5月9日、私はソウルを訪問し、御交誼の感謝を申し上げます。

た。仙台の会議が、一つの宣言文を生み出した報告の為でした。その宣言文は、「私たちの罪」を告白するものでした。

原子力をめぐって、私たちは「傲慢」「貪欲」「偶像崇拜」「隠蔽」「怠惰」「無責任」責任転嫁の罪を犯し、今尚、改めることができていません。しかし主は私たちを「皮の衣をもって包んでくださる」。その懺悔と感謝を、私たちは仙台で告白できました。それは、国境を越えた主にある愛の連帯の果実です。

放射能禍は、いよいよ顕在化しています。皆様におかれましては、どうぞ、愈々のご加禱を賜りますよう、お願いを申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



東北ヘルプとFHの方々

◆3.11 いわて教会ネットワーク

事務局長 佐々木真輝

4教会で始まった3.11 いわて教会ネットワークには、常に伴走して下さる諸教会のネットワークがありました。あまり外に向けてアピールせず、支援場所を祈り求めて下さった方々に「見つけて」いただいて来たような私たちにとって、JEA 震災対策室が、経済的な支援と共に、広く祈りを呼びかけ、必要をアピールして下さったこと、また様々な報告の機会をセットアップして下さったことにどれほど助けられたでしょうか。

4年目に入った現在も、被災地域6箇所のベースを拠点に、主の慰めと望みを握った現地スタッフ、ボランティアの皆さんが働きを継続しています。各エリアによって現地教会との協力の度合いに違いもあり、それによって働きの内容や課題も違います。そうしたことを踏まえながら、これからも被災された方々と地域に仕えつつ、福音という希望を携える、教会の働きとして行っていくしますので、引き続きお祈りに覚えていただければ感謝です。



第二回「3.11 記念集会」

援助協力委員会 報告

援助協力委員会 松本 順

フィリピン台風被害

フィリピンおよび大島の台風災害救援活動の支援のために、多くの祈りと協力をいただき心から感謝いたします。さらなるご協力をお願いいたします。

昨年 11 月 8 日にフィリピンを襲った台風 30 号は、多大な被害を同地にもたらしました。日本福音同盟援助協力委員会とフィリピン福音同盟フィルラズは、互いに自国の福音同盟所属の救援機関として長年にわたる協力関係にあり、このたびも 11 月 12 日に初期対応支援金 1,500 ドルを送金し支援を開始しました。これまでに中間支援として 1,726,005 円をフィリピン福音同盟の災害支援活動のために送金しました。フィリピン福音同盟フィルラズはフィリピン全国に教会ネットワークをもち、災害救援およびその後の地域コミュニティ支援において 20 年以上の実績があります。このたび 1 月 21 日～25 日 フィリピン福音同盟の招きによりフィリピン台風被災地訪問を行いました。被災地にあつてキリストの教会が愛の業に生きていました。そしてフィリピン福音同盟に送られた支援金が用いられ、教会を通して被災した地域の人々に皆様の愛が届いていることを見させていただきました。

このほかに、フィリピンで宣教師として働きつつ支援活動をしている天利信勝師への支援、国際飢餓対策機構への支援、初期視察活動への支援がなされ、総額 1,976,005 円が献げられています。



PCEC の支援で家を再建したご家族

大島台風被害支援

10 月 16 日伊豆大島で台風 26 号の集中豪雨による

大規模な土石流災害が発生しました。伊豆大島には日本基督教団大島元村教会と波浮教会があり、日本ホーリネス教団のキャンプ場・大島泉の家があります。教会の建物への被害はありませんでしたが、多くの被災者が出ました。この現地の教会とキャンプ場とで大島町災害支援教会協力会が立ち上げられ、災害支援のボランティアを受け入れました。クラッシュがボランティアを募集し、大島泉の家がボランティアベースとして用いられました。11 月末で現地ボランティアセンターが島外からのボランティアの受け入れを終了したため、11 月末をもって現地でのボランティア支援は終了しましたが、離島であり回復に長い時間がかかります。中間支援として大島町災害支援教会協力会の支援の働きのために 35 万円、クラッシュの支援活動のために 10 万円、日本ホーリネス教団の支援活動のために 10 万円が献げられました。



大島で支援金をお渡しする松本委員長

フィリピンおよび大島への支援協力の受付は 6 月 4 日までとさせていただきます。

その後、被災した多くの方々のため、救援活動の支援のために献げる予定です。

JEA としての今後の取り組み

◆JEA は東日本大震災に対する緊急支援のための「JEA 東日本大震災対策室」の働きを終えました。今後は援助協力委員会が継続の窓口となり各地の働きを支援します。

◆今後の大災害に備える取り組みとして、DRNet およびホーントン大学災害研究所 (HDI) などとの協力で、災害対応チャブレンプログラム、首都圏災害対応プロジェクトを進めています。

❖❖ 援助協力委員会 会計報告 ❖❖

2013 年 4 月 1 日～2014 年 3 月 31 日

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
東日本大震災支援献金	1,223,326	東日本大震災支援金	8,530,434
世界の自然災害への支援金	655,207	世界の自然災害への支援金 ※	2,324,700
援助協力基金(常設)	450,793	振替手数料／基金繰入金	319,053
フィリピン	2,962,585	災害時諸経費／事務所費／通信費	852,610
伊豆大島	1,034,759		
受取利息	3,488		
小計	6,330,158	支出小計	12,026,797
前年度繰越金	24,468,791	次年度繰越金	18,772,152
合 計	30,798,949	合 計	30,798,949

《献金者リスト》 (敬称略・順不同) 2013 年 4 月 1 日～2014 年 3 月 31 日

フィリピン 日本神の教会連盟、日本バプテスト教会連合、日本フオースクエア福音教団、基督兄弟団、基督聖協団、OMFザチャペルオブアドレション、インマヌエル安食キリスト教会、インマヌエル大宮キリスト教会、コイノニアクリスチャンチャーチ、シオン・キリスト蒲田教会、ハイランド・キリスト教会、ホシダチャペル、めぐみの丘チャペル、安山キリスト教会、一宮教会、横浜キリスト福音教会、横浜永谷キリスト教会、横浜緑園キリスト教会、岡南教会、下山口キリスト教会、我孫子栄光教会、亀有キリスト福音教会、京都聖書教会、狭山シャローム教会、熊谷教会、恵庭福音キリスト教会、佐倉王子台チャペル、三島高台キリスト教会、糸魚川キリスト教会、鹿沼キリスト教会、取手教会、秋田中央キリスト教会、十市場めぐみキリスト教会、昭和聖書教会、湘南ライフタウンキリスト教会、上岩出コミュニティチャーチ、新所原教会、新城第一教会、秦野キリスト教会、日進キリスト教会、世田谷中原教会、清瀬福音自由教会、西荻南イエス・キリストの教会、西船橋キリスト教会、西堀キリスト福音教会、石岡シオン教会、石川福音教会、仙台教会、川崎キリスト教会、太田町キリスト教会、淡輪聖書教会、池戸キリスト教会、中山キリスト教会、中之条キリスト教会、調布キリスト教会、長津田キリスト教会、長津田みなみキリスト教会、鶴瀬恵みキリスト教会、東浦和教会、東大和シャローム教会、東洋ローア・キリスト伝道教会、湯沢聖書バプテスト教会、栃木キリスト教会、那覇ホーリネス教会、尼崎キリスト教会、函館中央教会、本庄キリスト教会、日本伝道隊、満濃キリスト教会、立川駅前キリスト教会、鷺敷キリスト教会、笹谷教会、ちいしば合唱団、Aチャン、岡本なつえ、伊藤真由子、福田崇、豊田恭一、北川宏、那須嘉一郎、来秀和・美由紀、大富博子、谷部五俊、杉浦昭博、小嶋すみれ、小嶋幸海、西原忍、長田栄一・貞美、倉橋協子、渡部美智子、

世界自然災害(一般) 日本バプテスト教会連合、日本神の教会連盟、永福南キリスト教会、鎌倉深沢教会、岸和田聖書教会、希望キリスト教会、境キリスト教会、札幌希望の丘教会、松見ヶ丘キリスト教会、川崎ホーリネス教会、泉キリスト教会、大久保めぐみ教会、筑波キリスト教会、白鳥キリスト教会、北本福音キリスト教会、麻溝台キリスト教会、揖斐キリスト教会、豊中泉キリスト教会教会学校、小手川佳子、

大島台風 イエス福音教団、基督兄弟団、日本バプテスト教会連合、シオン・キリスト蒲田教会、安山キリスト教会、横浜永谷キリスト教会、我孫子栄光教会、亀有キリスト福音教会、恵庭福音キリスト教会、佐倉王子台チャペル、糸魚川キリスト教会、取手教会、十市場めぐみキリスト教会、日進キリスト教会、西荻南イエス・キリストの教会、西船橋キリスト教会、西武柳沢キリスト教会、太田町キリスト教会、中山キリスト教会、調布キリスト教会、長津田キリスト教会、鶴瀬恵みキリスト教会、東大和シャローム教会、那覇ホーリネス教会、尼崎キリスト教会、八王子中野キリスト教会、満濃キリスト教会、西堀キリスト福音教会、川越福音自由教会、大磯キリスト教会シャロンの会、ちいしば合唱団、Aチャン、大富博子、西原忍、長田栄一・貞美、布施育仁、

基金献金 小金井教会、清瀬バプテスト教会、石橋キリスト教会、シオン・キリスト蒲田教会、恵庭福音キリスト教会、新井聖書教会

●郵便振替: 00190-5-7790

加入者名: (JEA) 日本福音同盟援助協力委員会

※通信欄に「東日本大震災支援金」「世界の自然災害への支援金」「援助協力基金」と明記してください。

❖ HD I プロジェクト 会計報告 ❖

2013 年 4 月 1 日～2014 年 3 月 31 日

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
支援金 (Wheaton College)	4,346,850	人件費(2名分)	1,200,000
預金利息	472	諸 経 費	2,288,738
		通 信 費	42,614
小 計	4,347,322	小 計	3,531,352
前年度繰越金	1,996,231		
		次年度繰越金	2,812,201
合 計	6,343,553	合 計	6,343,553